

TOTO

オートクリーンC (リモデルタイプ) ウォシュレットPSA オート便器洗浄付タイプ専用品

TEF10SEP型・CEP型
TEF20SEP型・CEP型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1-1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。



注意

この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。



は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

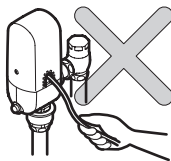
警告



禁止

信号線が破損するようなことをしない
傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加熱したりしない

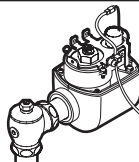
傷んだまま使用すると、火災の原因になります。



必ず実行

ウォシュレットPSAの信号線と接続する

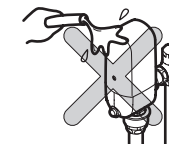
他の信号線や電源線と接続した場合、火災や感電、故障のおそれがあります。



注意

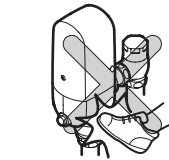
機能部に水をかけない

故障の原因になります。



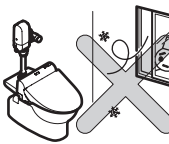
強い力や衝撃を与えない

破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



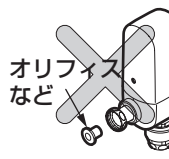
凍結が予想される場所には設置しない

部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



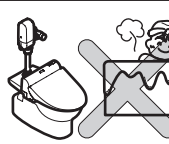
本体の通水路には抵抗となるような部材（オリフィスなど）をつけない

洗浄性能への悪影響や水漏れのおそれがあります。



浴室など湿気の多い場所には設置しない

故障の原因になります。


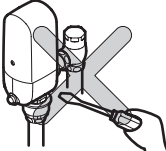

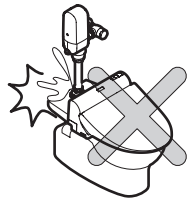
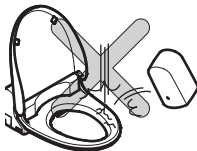
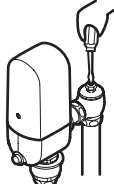


禁止



水場使用禁止

注意

 分解禁止	<p>分解したり、修理・改造は絶対に行わない 故障の原因になります。</p>	
 必ず実行	<p>空気の混入が考えられる給水配管には必ず空気抜き弁を取り付け、空気が配管内に残らないようにする 新築・改修工事後や、水道断水復旧後に、大量の空気と水が混入して器具に供給されると、器具の破損や故障の原因となり、けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
	<p>バルブ本体（カバーは金属製）は重いため取り扱いには十分に注意する 便器などに落とすと、便器が破損して水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。また、けがをするおそれがあります。</p>	
	<p>ピストンの掃除をする際は、いきなりピストンを取り出さずに、止水栓または元栓を閉めてから行う （取扱説明書を参照してください） 水が噴き出て、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	

仕様

タイプ	リモデルタイプ (ウォシュレットPSA オート便器洗浄付タイプ専用品)	
工場出荷時 標準洗浄水量	大洗浄：5.5L 小洗浄：4.5L	
給水圧力	最低必要水圧 (流動時)	0.07MPa以上
	最高水圧 (静止時)	0.75MPa
電源	専用のウォシュレットPSAから供給されます。 (駆動電圧：DC24V)	
消費電力	専用のウォシュレットPSAの消費電力に含まれます。	
信号線長さ	なし（ウォシュレットPSAに同梱）	
電源コード長さ	なし（ウォシュレットPSAに同梱）	
人体感知	ウォシュレットPSAの着座センサーによる	
人体感知時間	ウォシュレットPSAの着座センサーにて、6秒間以上	
自動洗浄開始時間	ウォシュレットPSAの着座センサーが切れて、約10秒後	
小洗浄判定時間	※120秒後または150秒に設定可能 (ウォシュレットPSAのリモコンで切り替え可能)	
給水接続部	25A（ねじサイズ：R1）	
使用温度範囲	1～40℃	
使用水	TEF10SEP型・10CEP型：水道水のみ TEF20SEP型・20CEP型：水道水・井戸水・再生水・雑用水（注）	

（注）井戸水・再生水・雑用水は、使用できる水質範囲があります。
詳しくは、下記アドレスのホームページを参照してください。
ホームページアドレス： <http://www.com-et.com/kiki/>

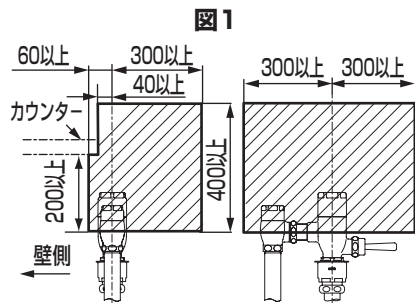
※印はウォシュレットPSAのリモコンで設定の変更が可能です。

※小洗浄判定時間の変更方法はTOTO(株)お客様相談室へお問い合わせください。

3 取り付け前に

1. 取付条件の確認

- 節水タイプのオートクリーンCです。
TOTOの専用腰掛便器との組み合わせでご使用ください。
他社製便器には取り付けできませんのでご注意ください。
- ウォシュレットPSAとオートクリーンC間の信号線はウォシュレットPSAに付属の接続コードをご使用ください。
また、オートクリーンCが作動しないおそれがありますので付属の信号線の延長は行わないでください。
- C14系・C21系の床給水便器からの取り替えの場合は、専用洗浄管とフランジが必要です。
別途、TN129(水道水以外を使用する場合はTN129D)を手配してください。
- 既設のフラッシュバルブ付近に手すりなどがある場合には取り付けできません。
(図1参照：斜線は必要空間寸法)



※カウンターが飛び出したりしている場合はご注意ください。

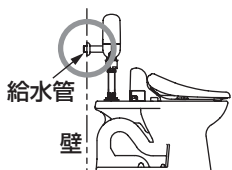
2. 洗浄水について

- TEF10SEP型・CEP型は水道水のみ、TEF20SEP型・CEP型は水道水・井戸水・再生水・雑用水に使用できます。ただし、井戸水・再生水・雑用水は、使用できる水質範囲があります。詳しくは、下記アドレスのホームページを参照してください。

ホームページアドレス： <http://www.com-et.com/kiki/>

3. その他

- 梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性があります。商品には問題ありません。
- オートクリーンCの給水方向は、左右どちらにも対応できます。
- **右図以外**の設置形態の場合は、パイプホルダーなどで給水管や洗浄管を確実に固定してください。



4 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

オートクリーンC本体	給水・洗浄管部			
その他				

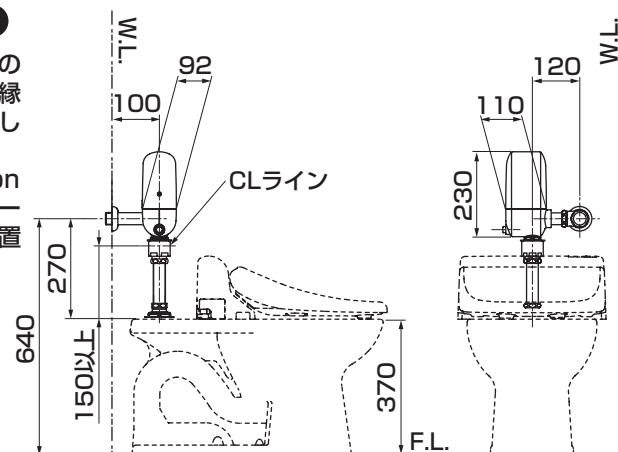
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

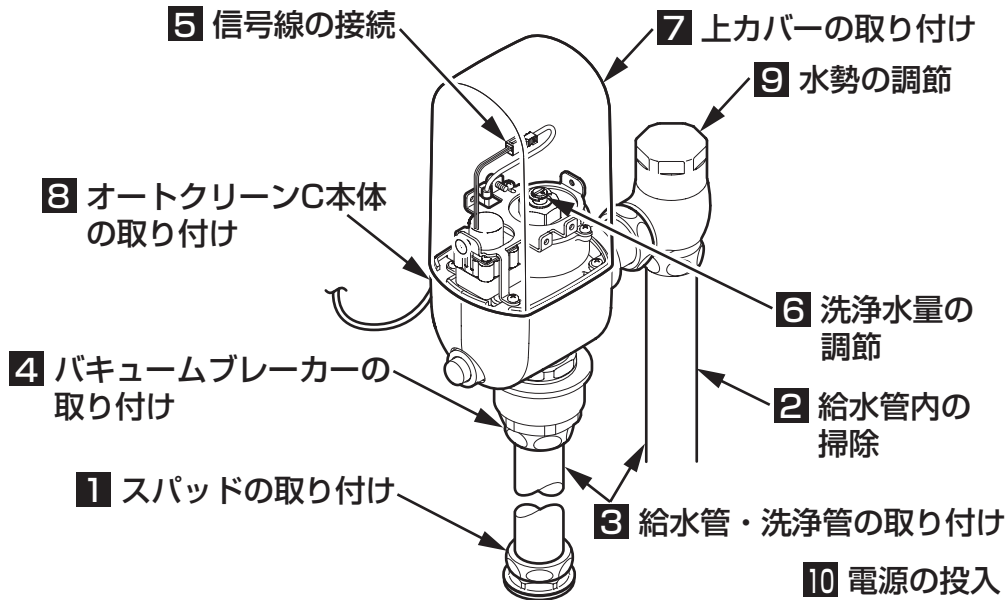
5 完成図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

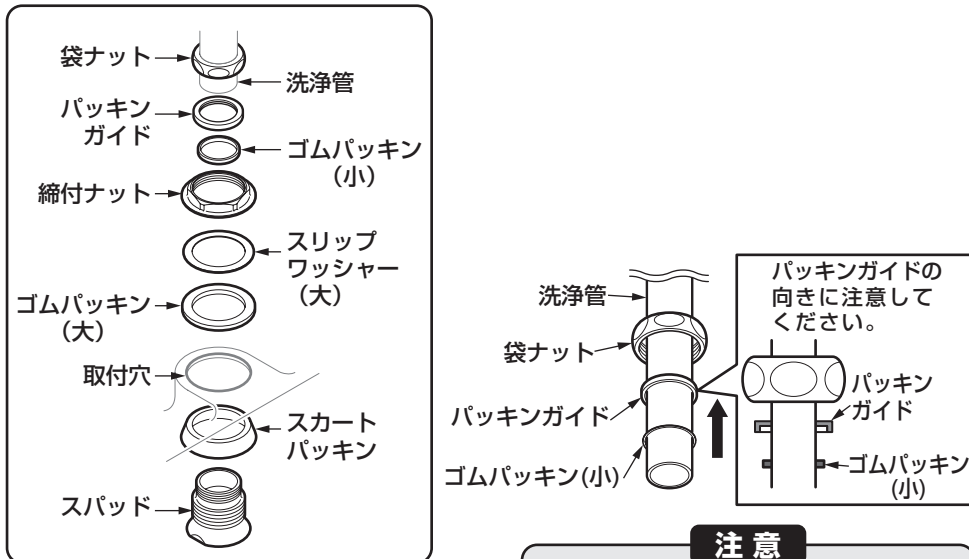
腰掛便器とセットする場合

- ※バキュームブレーカー側面の「CL」ラインから便器のあふれ縁までは150mm以上を確保してください。
- 「CL」(Critical Installation Level)とはバキュームブレーカーの空気吸入シート面の位置を示す線です。





1 スパッドの取り付け



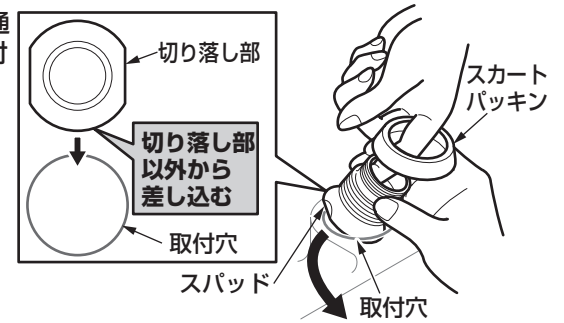
① 洗浄管に袋ナット、パッキンガイド、ゴムパッキン(小)を挿入する。

注意

パッキンガイドの向きと順番を間違えると水漏れのおそれがあります。

② あらかじめ指にスカートパッキンを通し、スパッドを落とさないように取付穴に差し込む。

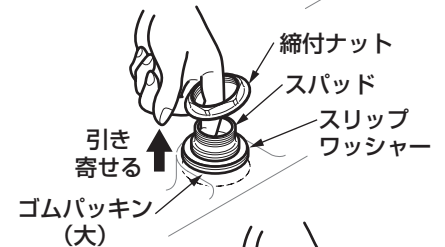
右図のように切り落し部以外から取付穴に入れ、切り落し部を通過させるように差し込んでください。
※始めに切り落し部から差し込むと、取付穴と干渉し、通過しない場合があります。



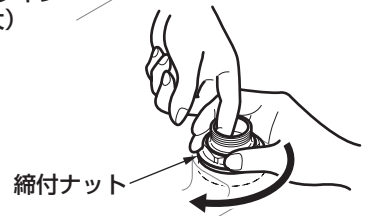
③ スパッドと陶器の間にスカートパッキンを押し込み、スパッドに組み込む。



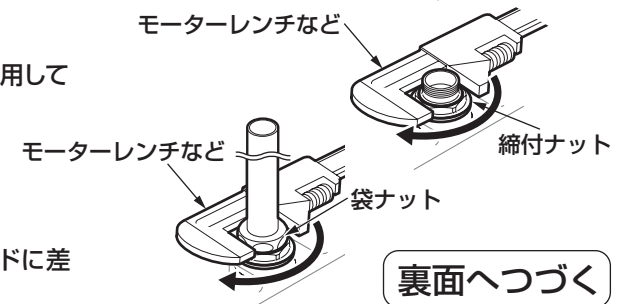
④ ゴムパッキン(大)・スリップワッシャーの順にスパッドに組み込む。



⑤ あらかじめ指に締付ナットを通し、スパッドを取付穴の中心で引き寄せ、締付ナットを手で締め込む。



⑥ モーターレンチなどの工具を使用して締付ナットを確実に締め込む。



⑦ ①でセットした洗浄管をスパッドに差し込んで、袋ナットを締める。

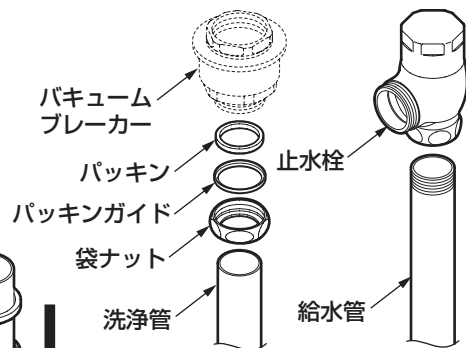
2 給水管内の清掃

取り付ける前に **必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

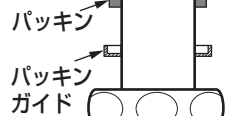
重要

3 給水管・洗浄管の取り付け

- ①給水管・洗浄管を所定の位置に接続する。
- ②給水管に止水栓を取り付ける。
- ③洗浄管にバキュームブレーカーの袋ナット、パッキンガイド、パッキンを挿入する。



パッキンガイドの向きに注意してください。

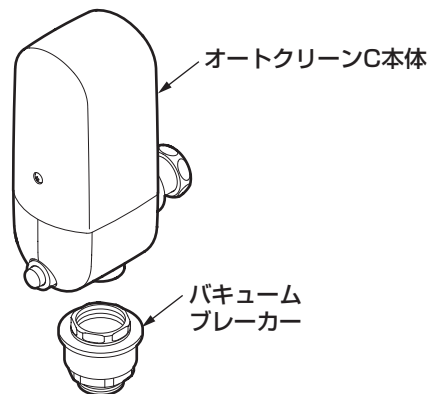


注意

パッキンガイドの向きと順番を間違えると水漏れのおそれがあります。

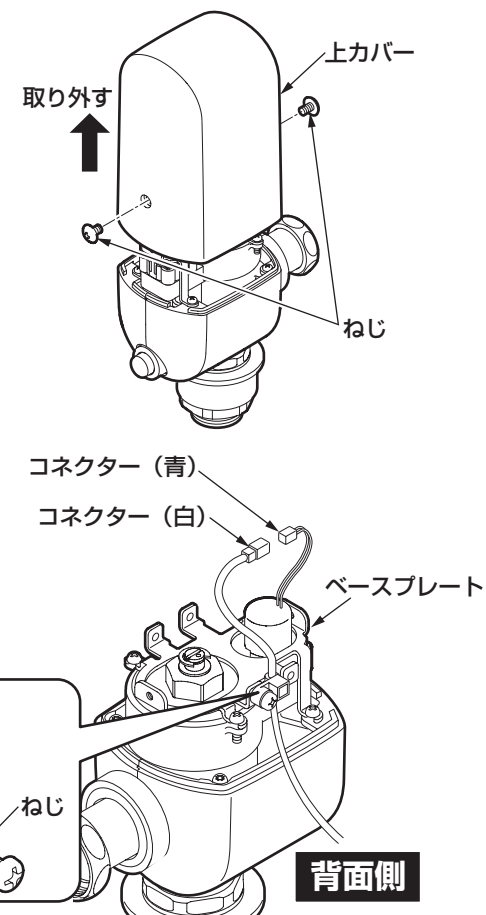
4 バキュームブレーカーの取り付け

オートクリーンC本体にバキュームブレーカーを取り付ける。



5 信号線の接続

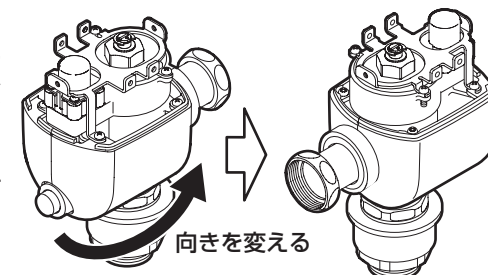
- ①上カバーを固定しているねじ (2カ所) を外し、上カバーを取り外す。
- ②ウォシュレットPSAに同梱されている信号線の信号線用クランプにねじを通して、ベースプレートの背面に固定する。
- ③ウォシュレットPSAの信号線コネクタ (色:白) とオートクリーンC本体の駆動部コネクタ (色:青) を接続する。



給水方向の変更方法

※給水方向を変える場合は、信号線用クランプの前後の取付位置を変更し、オートクリーンC本体の向きを変えてください。

※この作業はオートクリーンC本体を洗浄管に差し込む前に行ってください。



6 洗浄水量の調節

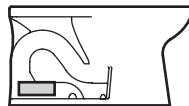
ウォシュレットPSAのリモコンで便器洗浄モード（大洗浄・小洗浄水量）の設定を行ってください。

洗浄水量調節は目安です。確実に洗浄できるか必ず確認し、適正な洗浄水量に調節してください。

【品番の確認方法】

右図を参考にして、便器の品番を確認する。

■ 品番確認位置



腰掛便器

ウォシュレットPSAの便器洗浄ユニット施工説明書を参照のうえ、リモコンで確実に便器洗浄モードの設定を行ってください。

		腰掛便器	
便器の品番 (TOTO品番)		CS464M CS465	
大洗浄	ウォシュレットPSAのリモコンにて調節	5.5L	7.5L (注1) 5.5Lで水の流れが弱い場合 必要に応じてウォシュレットPSAのリモコンで調節してください。
		4.5L	5.5L (注1)

注1：5.5L設定で水の流れが弱い場合は、「7.5L」に設定してください。

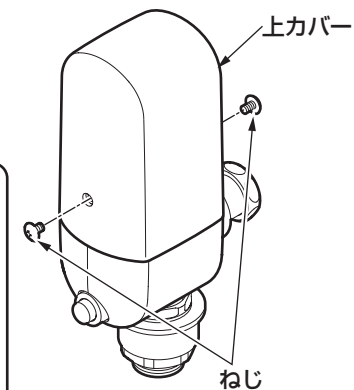
【便器洗浄モード（大洗浄・小洗浄水量）の設定方法】

ウォシュレットPSAのリモコンで設定します。

ウォシュレットPSAの便器洗浄ユニット施工説明書を参照ください。

7 上カバーの取り付け

コードをかみ込まないように、十分に注意しながら上カバーをセットし、上カバーの裏側の穴から電源線と信号線を通し、ねじで固定する。

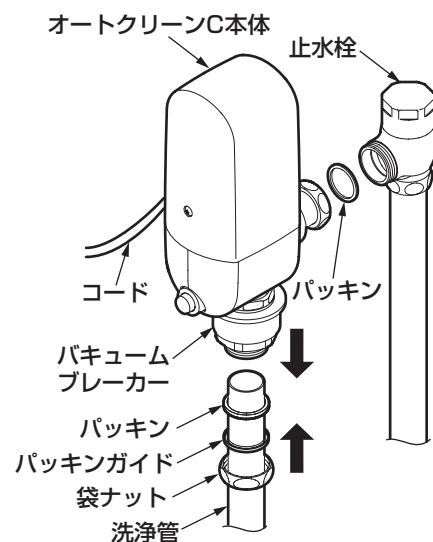


8 オートクリーンC本体の取り付け

- ① オートクリーンC本体を洗浄管に差し込む。
- ② バキュームブレーカーに袋ナットを取り付ける。
- ③ 止水栓をオートクリーンC本体に取り付ける。
※パッキンを必ず取り付けてください。

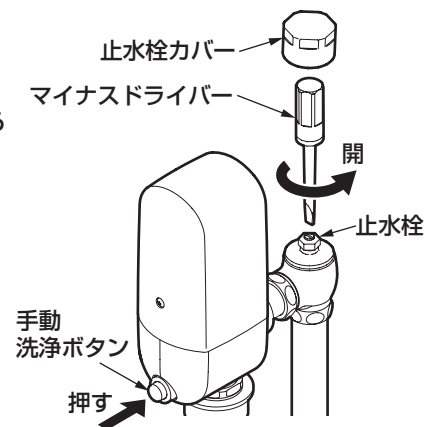
注意

- パッキンとパッキンガイドの順番および方向性を確認してください。
- バルブ本体は縦向きに取り付けてください。斜めや横向きに取り付けると不具合の原因になります。



9 水勢の調節

- ① 止水栓カバーを取り外す。
- ② 止水栓を開け、手動洗浄ボタンを押しながら水勢を調節する。
- ③ 止水栓カバーを取り付ける。



10 電源の投入

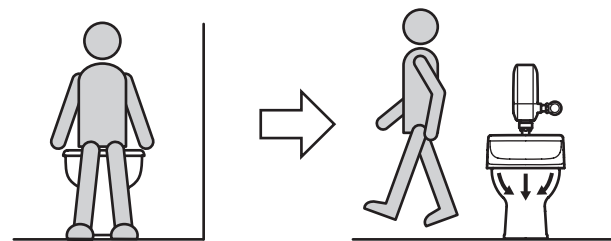
ウォシュレットPSAの電源を入れる。

試運転

※試運転はウォシュレットPSAとセットで行ってください。

自動洗浄

便座に6秒以上座り、立ち去ると、約10秒後洗浄水が流れることをご確認ください。



リモコン洗浄

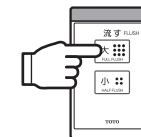
洗浄水量の少ない小洗浄で洗浄性能の確認を行ってください。

小洗浄性能のめやすとしては、76cmに切断したトイレットペーパー（JIS品）を丸めたもの7個が1度に流れることを確認してください。トイレットペーパーが流れない場合は、止水栓の開閉ねじで水勢の調節を行ってください。それでも流れない場合は、小洗浄水量を調節してください。

調節方法は「6-3-6 洗浄水量の調節」を参照してください。

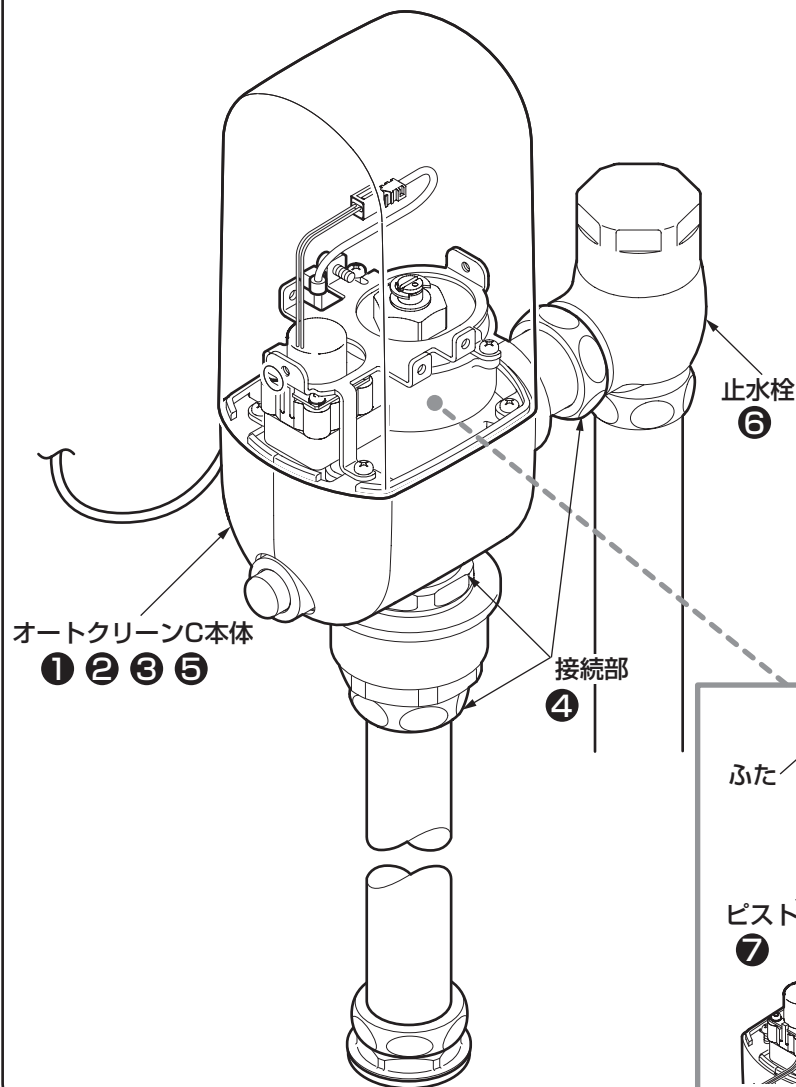
大小洗浄機能	着座センサーの感知時間	洗浄水量
大小	約6秒～120秒	小洗浄水量
	120秒以上	大洗浄水量

ボタンを押すと、洗浄水が流れることをご確認ください。ただし、1度洗浄しますと、ムダな洗浄を防ぐため、その後約10秒間は再洗浄できませんのでご注意ください。



使用者に操作方法がわかるように、同梱のラベルをリモコンに近い壁面に貼り付けてください。

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



配線の確認

コネクターおよび信号線が接続されているか確認してください。

① コネクターは確実に接続していますか？

② 信号線は確実に接続していますか？

↳ 6-2 - 5 「信号線の接続」参照

ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

③ オートクリーンC本体、止水栓はしっかり取り付けていますか？

↳ 6-4 - 8 「オートクリーンC本体の取り付け」参照

水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

④ 接続部はしっかり締め付けていますか？

↳ 6-4 - 8 「オートクリーンC本体の取り付け」参照

洗浄水量の確認

洗浄水量が少ないときや、設定通りの洗浄水量が出ない場合は、次の項目を確認してください。

⑤ 小洗浄水量・大洗浄水量は正しく設定されていますか？

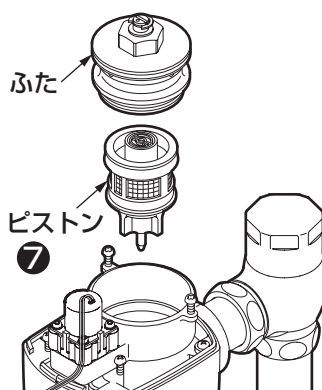
↳ 便器洗浄モードの設定については、ウォシュレットPSAの便器洗浄ユニット施工説明書を参照してください。

⑥ 止水栓は開いていますか？

↳ 6-4 - 9 「水勢の調節」参照

⑦ ピストンのごみ詰まりはないですか？

↳ ピストンの掃除をする。掃除方法は取扱説明書を参照してください。



※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。